

別表第5

温室効果ガス排出量削減を図るための措置

<p>① 外壁、屋根又は床の断熱</p> <p>例 断熱の仕様（断熱材、厚さ、熱抵抗値）</p>
<p>② 窓の断熱又は日射の遮蔽</p> <p>例 ペアガラス、ダブルスキン、エアフローウィンドー、庇、ルーバー等</p>
<p>③ エネルギー消費効率の高い設備の導入</p> <p>例 ・インバータ式給気ファン</p> <p>・LED照明器具</p> <p>・高効率空調設備</p> <p>・自然冷媒ヒートポンプ給湯機（エコキュート）</p>
<p>④ 環境への負荷が少ない材料の利用</p> <p>例 ・躯体への再生資材の利用：電炉網、高炉セメント、再生骨材等</p> <p>・再生建築資材の利用：下水汚泥、廃ガラス、木屑等を原材料とした資材</p> <p>・グリーン調達品目、エコマーク商品の採用</p>
<p>⑤ 節水型設備の設置</p> <p>例 節水コマ、節水型便器 等</p>
<p>⑥ 雨水・雑排水等の利用</p> <p>例 ・雨水貯留施設の整備</p> <p>・CASBEE で定めている雨水利用比率（雨水利用予測量／全体の用水予測量）</p> <p>・トイレ洗浄水への雨水利用</p> <p>・透水性舗装の採用</p>
<p>⑦ 耐用年数が長い材料及び設備の利用</p> <p>例 ・耐久性、耐火性等に優れた材料（材料の仕様、グレード）</p> <p>・耐久性を高める構法</p> <p>・耐震性、免震性</p>
<p>⑧ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮</p> <p>例 ・防汚性の高いコーティングの採用、外部金属メッキ</p> <p>・設備メンテナンスのしやすい設計</p> <p>・清掃道具、衛生管理</p> <p>・間仕切りの採用などレイアウトフリー</p>

<p>⑨ 緑化の実施</p> <p>例 ・ 外構緑化、建物緑化（屋上緑化、壁面緑化）の状況</p> <p>・ CASBEE で定めている建物緑化指数（建物緑化面積／建築面積）</p>
<p>⑩ 電気自動車等の充電設備の導入</p> <p>例 ・ 駐車場等における電気自動車及びプラグインハイブリット自動車用の充電設備の設置 等</p>
<p>⑪ 代替フロンの使用の抑制（空気調和設備においては地球温暖化係数の小さい冷媒の使用を含む。）</p> <p>例 ・ フロン排出抑制法第2条第1項に規定するフロン類が使用されていないノンフロン製品、冷媒に使用される物質の地球温暖化係数が低い（750以下）製品の導入 等</p>
<p>⑫ 宅配ボックス等、再配達削減に資する設備の設置</p> <p>例 ・ パブリック用（不特定の人の利用に供されることをいう。）又はプライベート用（特定の人利用に供されることをいう）として、オープン型宅配ボックスを設置 等</p>
<p>⑬ その他（①～⑪以外で温室効果ガス排出量の削減に寄与すると考えられる取組）</p> <p>例 ・ コージェネレーションシステム（エネファーム、エコウィル）</p>